



PROFILE

Collective Flow

KONDOH INDUSTRIES, LTD.

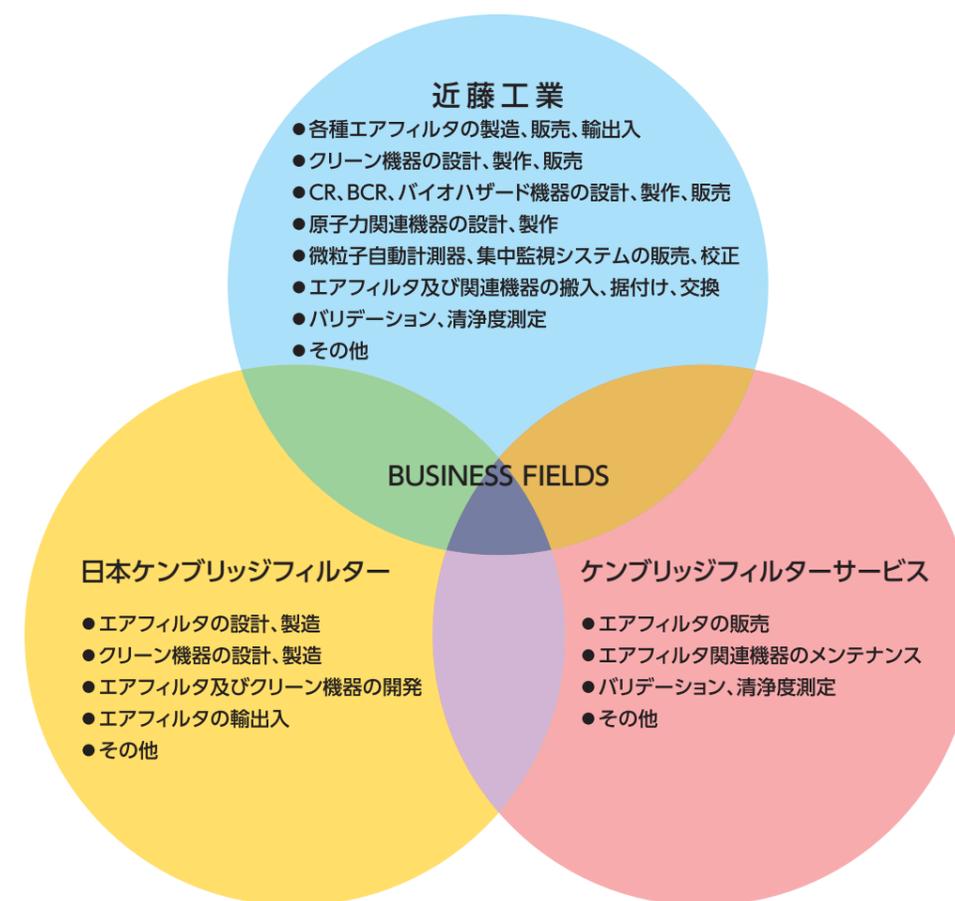
「次世代」へ。



The Air Environment Experts

空気環境達人

近藤工業株式会社は、エアフィルタ及びその関連機器／システムの提供を通して、お客様の求める Pure で Clean な環境創りに貢献いたします。





近藤工業株式会社

概要

■代表者
 代表取締役会長 近藤和美
 代表取締役社長 近藤芳世

■所在地

本社 〒105-0014 東京都港区芝3-14-2
 芝ケンブリッジビル
 TEL 03-6400-5011(代) FAX 03-6400-5022

大阪営業所 〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-10-24
 三共本町ビル7階
 TEL 06-6444-0008 FAX 06-6444-3355

名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-18-11
 合人社名古屋丸の内ビル2階
 TEL 052-222-1060 FAX 052-222-1061

九州営業所 〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町1-3
 明治通りビジネスセンター別館8階
 TEL 092-262-6436 FAX 092-262-6418

東北営業所 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-6-35
 東京建物仙台ビル6階
 TEL 022-217-2211 FAX 022-217-2277

六ヶ所営業所 〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字
 野附1-35 むつ小川原ビル1階
 TEL 0175-72-4428 FAX 0175-72-4429

相模原サービスセンター 〒252-0217 神奈川県相模原市中央区小町通
 2-7-9 相模原1号館
 TEL 042-770-2061 FAX 042-770-2066

米国駐在員事務所 2622 North Ogden Road, Suite 101
 Mesa, Arizona 85215 USA
 Tel: +1-480-777-1818 Fax: +1-480-777-7139
 www.cambridgefilterusa.com

沿革

1953年 6月 資本金250万円で発足、米国クライスラー社
 エアータンブ・ディビジョン日本総代理店となる。

1957年 7月 大阪営業所開設。

1958年 3月 米国ケンブリッジ・フィルター社と、高性能フィルタの
 極東総代理店契約を結ぶ。

1968年 3月 日本ケンブリッジフィルター(株)設立。

1968年 5月 名古屋営業所開設。

1974年 4月 資本金500万円に増資。

1980年 1月 九州営業所開設。

1985年 12月 資本金1,000万円に増資。

1990年 5月 資本金8,000万円に増資。

1991年 11月 日本ケンブリッジフィルター(株)の全株取得。

1992年 7月 シンガポール支店開設。

1993年 4月 ケンブリッジフィルターサービス(株)設立。

1994年 9月 相模原サービスセンター開設。

1995年 5月 ケンブリッジフィルター(中国)有限公司設立。

1998年 10月 東北営業所開設。

2000年 4月 本社、六本木より虎ノ門新日鉱ビルに移転。

2002年 11月 全社にて、ISO9001を取得。

2004年 2月 米国ライトハウス社日本総代理店となる。

2005年 1月 全社にて、ISO14001を取得。

2009年 7月 本社、虎ノ門より渋谷クロスタワーに移転。

2012年 5月 仏国JYP社の日本販売店となる。

2013年 5月 ケンブリッジフィルター・シンガポール(株)設立。

2014年 5月 英国DOPソリューション社の日本代理店となる。

2016年 4月 本社、渋谷より芝ケンブリッジビルに移転。

創 立 年 月 1953年6月11日(昭和28年6月11日)

資 本 金 8,000万円

事 業 内 容 ・各種エアフィルタの製造、販売、輸出入、関連
 ・クリーン機器の設計、製作、販売
 ・原子力関連機器の設計、製作
 ・微粒子自動計測器、集中監視システムの販売、校正
 ・エアフィルタ及び関連機器の搬入、据付け、交換
 ・バリデーション、清浄度測定

建 設 業 者 登 録 国土交通大臣許可「(特-27)」第23656号(管工事業)



日本ケンブリッジフィルター株式会社

概要

■代表者
 代表取締役会長 近藤和美
 代表取締役社長 近藤芳世

■所在地

本社 〒105-0014 東京都港区芝3-14-2
 芝ケンブリッジビル
 TEL 03-6400-5030(代)
 FAX 03-6400-5021

開発センター 〒252-0217 神奈川県相模原市中央区小町通2-7-12
 相模原3号館
 TEL 042-779-6111
 FAX 042-773-1146

北陸工場 〒920-0177 石川県金沢市北陽台3-5
 金沢テクノパーク
 TEL 076-257-8511
 FAX 076-257-3663

那須工場 〒329-2745 栃木県那須塩原市三区町628-1
 TEL 0287-47-6781
 FAX 0287-47-6780

創 立 年 月 1968年3月2日(昭和43年3月2日)

資 本 金 1,000万円

事 業 内 容 ・エアフィルタの設計、製造
 ・クリーン機器の設計、製造
 ・エアフィルタ及びクリーン機器の開発
 ・エアフィルタの輸出入

沿革

1968年 3月 資本金375万円で発足、平塚工場設立。

1968年 9月 平塚工場生産開始。

1977年 6月 北陸工場新設、製造部門の生産体制を整える。

1978年 6月 相模原工場新設。

1984年 10月 資本金1,000万円に増資。

1985年 5月 相模原工場本館建設(フィルタ生産開始)

1985年 8月 海外合弁会社、韓国ケンブリッジ・フィルター株式会社
 設立。(Cambridge Filter Korea, Ltd.)

1987年 9月 相模原流通センター開設。

1987年 12月 本社-工場-流通センター間のオンラインを完成し、
 受注、生産等、管理体制の強化と迅速化を図る。

1989年 1月 神奈川工場新設。

1995年 5月 ケンブリッジフィルター(中国)有限公司、上海に設立。

1996年 10月 ケンブリッジフィルター(中国)有限公司にて生産開始。
 10月 本社、開発センター、ISO9001を取得。

1997年 4月 北陸工場移転。

1998年 2月 北陸工場ISO9001を取得。

2000年 4月 本社、六本木より虎ノ門新日鉱ビルに移転。

2001年 3月 全社にて、ISO9001、ISO14001取得。

2007年 4月 北陸工場増設。

2009年 7月 本社、虎ノ門より渋谷クロスタワーに移転。

2014年 10月 北陸工場チョコレートセンター新設。

2016年 4月 本社、渋谷より芝ケンブリッジビルに移転。

2017年 11月 開発センター移転。

2019年 8月 那須工場新設。



ケンブリッジフィルターサービス株式会社

概要

■代表者
 代表取締役会長 近藤和美
 代表取締役社長 近藤芳世

■所在地

本社 〒105-0014 東京都港区芝3-14-2
 芝ケンブリッジビル
 TEL 03-6400-5501
 FAX 03-6400-5502

関西営業所 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-10-24
 三共本町ビル7階
 TEL 06-6444-5702
 FAX 06-6444-5712

創 立 年 月 1993年4月6日(平成5年4月6日)

資 本 金 5,000万円

事 業 内 容 ・エアフィルタの販売
 ・エアフィルタ関連機器のメンテナンス
 ・バリデーション、清浄度測定



ケンブリッジフィルター・シンガポール株式会社
Cambridge Filter Singapore Pte.Ltd.

概要

■代表者

代表取締役会長 近藤 芳世
 代表取締役社長 Lee Ek Soo

創立年月 2013年5月

資本金 SGD 3,500,000

事業内容
 ・エアフィルタの販売
 ・クリーン機器販売
 ・各種測定器販売

■所在地

201 Woodlands Ave 9 #04-50 Woodlands Spectrum 2
 Singapore 738955
 TEL +65-6254-5121 FAX +65-6254-5128



ケンブリッジフィルター(中国)有限公司
Cambridge Filter (CHINA) Co.,Ltd.

概要

■代表者

董事長 近藤 和美
 総経理 宮地 厚

創立年月 1995年5月

資本金 USD 4,500,000

事業内容
 ・エアフィルタの製造販売
 ・クリーンルーム機器製造販売
 ・クリーンルーム保守管理

■所在地

本社 上海市松江洞経工業区洞庫路168-C5003
 TEL +86-21-33692008 FAX +86-21-33692009

グループ会社

韓国ケンブリッジ・フィルター株式会社
 日本オートマチック・コントロール株式会社
 エイコーフィルター株式会社

グローバルネットワーク



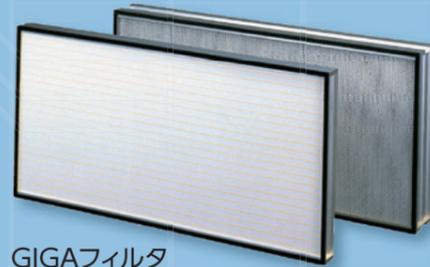
製品一覧



ケミアレスト
ミニプリーツタイプ



ファンフィルタユニット



GIGAフィルタ



高温用フィルタ



アブソリュートフィルタ



V形フィルタ



ネオカップフィルタ



エアークリーナー



オートドア
エアシャワールーム



クリーンブース



パスボックス



シートシャッターエアシャワールーム



コンベア付きエアシャワールーム



浮遊菌サンプラー



ApexZシリーズ パーティクルカウンター



ハンドヘルド
パーティクルカウンター



リモートパーティクルカウンター



ソルエアシリーズ パーティクルカウンター



エアロゾルジェネレーター



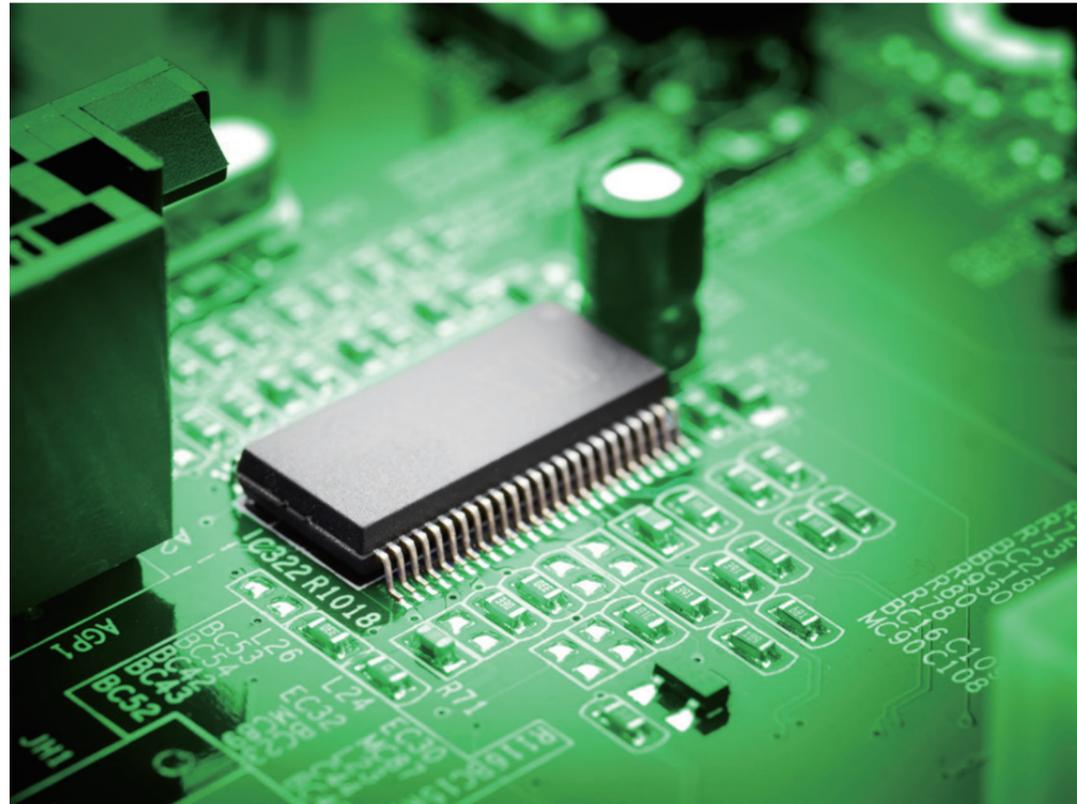
フォトメーター



ハイテク日本を、清浄な空気が支えている。

完璧な生産ラインをめざす、オフガス対策。

近年の半導体産業をはじめとする先端産業では、製品の高性能・高集積化にともない、分子状汚染物質(ケミカル物質)が製造や製品に障害を及ぼす物質となっています。分子状汚染物質とは、高性能粒子除去フィルタ(ULPAフィルタ)では除去できない分子状・ガス状の物質の総称で、有機ガス、酸性ガス、アルカリ性ガス、全てが対象となります。これらの物質は空気1m中に1 μ g(百万分の1グラム)という極微量の濃度が存在しても、製品の歩留まりや信頼性に対して、大きな影響を及ぼすことから有害ガス除去を行なう為にケミカルフィルタが使用されています。



生命の神秘を、空気が知っている。

空気中の微生物と戦う。

製薬工場やバイオテクノロジーの研究室・病院などでは、大気中の微生物を除去することが重要で塵埃だけではなく、細菌やカビ胞子なども含まない清浄な空調に努めなければいけません。例えば、日本の製薬工場ではGMPやFDAに対応した厳しい社内基準を設け、医薬品の汚染や品質変化を防止するため、製造・保管の設備から微細な器具まで厳重な管理が義務づけられています。また、室内の空気が実験用の細菌や微生物で汚染される可能性がある場所では、室内を負圧にして外に空気が漏れることを防ぐバイオハザード設備を設けるなど、厳重な管理が求められています。



都市の生活。都市の空気。

大気汚染対策は、21世紀の宿題だ。

常に空気の清浄化に全力でとり組んできた私たちにとって、大気汚染はこれからの大きな課題です。19世紀の産業革命以来、人間の経済・社会活動がひきおこしてきた大気のは、地球の将来を左右する問題となっています。日本でも高度成長の結果として光化学スモッグやアスベスト粉じんが大問題となり、昭和40年代から様々な規制が行なわれていますが、依然として汚染は深刻化しています。窒素酸化物や硫黄酸化物は10マイクロメートル以下の浮遊粒子物(SPM)、PM2.5となって運ばれ、人間の健康をおびやかすだけでなく、酸性雨となって生態系全体に悪影

響を与えることが明らかになっています。環境省の最近の研究でも、0.5マイクロメートルの酸性微粒子が、肺ガンやアレルギー性ぜんそくをひきおこすことが証明されました。工場排煙や自動車の排気ガス、清掃工場排ガスなどから地球を守るために、なお一層の努力が必要とされています。



未来へ

宇宙の中に、もうひとつの地球を。

宇宙を巡っている衛星の組立ては精密機器と同じように、清浄空間の中で行なわれています。ちょっとした塵埃が重大な機能障害の原因となるため、高レベルの清浄度が要求されます。しかし、宇宙時代の現在、注目されているのは有人宇宙飛行における空気管理の問題です。ご存知のように宇宙空間は真空中で、宇宙船の中は搭乗員が安全に生活し、効率的に活動できるようにシステムが整えられています。わずかの汚染物質が放出されても、宇宙船内は密閉状態のため拡散されることがなく、重大な問題に発展します。例えば人間は呼吸するだけで二酸化炭素と水分・

有機化合物を出します。これも大量になると悪臭を放つ有害物質となり、除去することが必要ですが、消費する酸素も補給しなければなりません。また、微生物やカビ、無重力下での排泄物処理の問題に対応することも重要です。宇宙で過ごす人々が精神的、物理的に快適であるように、地球の生態系が自然に行なっていることを再現するシステムが求められています。宇宙ステーションでは、人間が地上と同じように生活できる環境を作るため、いろいろな技術を向上させ集結させていく必要があります。



クリーン・エアが、21世紀の可能性を広げる。

原子力の未来を拓く。

私たち近藤工業は、日本で初めての原子力施設、東海村原子力研究所のスタートから原子力の安全な利用のために力を尽くしてきました。原子力発電所や原子力船はもちろんのこと、企業や大学、医療機関の研究室におけるラジオ・アイソトープ施設まで、あらゆる分野にわたり私たちのフィルタが活躍しています。高性能HEPAフィルタやチャコール・フィルタが放射性塵埃や放射性ガスを除去し、安全な空気の処理を行なっています。そもそもHEPAフィルタはアメリカのマンハッタン計画の際に開発されましたが、アメリカの原子力のノウハウにおいて第一級の信頼を得ていたケンブリッジ社やパーネビー社の製品を扱っていた近藤工業は、日本で最初の原子力発電

所建設の際、必然的にスタッフとして参加することとなりました。単にフィルタを納めるだけでなく、排気系統の事故時対応テストという安全性が最も厳しく問われる部分までを担当。以来、今までに建設された原子力発電所で私たちのフィルタが稼働しています。テストの分野では、独自のインプレース・リーク・テストを各施設で実施。また、核燃料サイクル施設においても、廃棄物格納や再処理施設の現場で私たちの技術が役立っています。低レベル放射性廃棄物となる使用済みのフィルタについては、焼却や圧縮などの方法で減容する技術を電力10社との協力で生みだしました。これからも原子力発電の安全の一端を担っていきます。



生産工場



日本ケンブリッジフィルター株式会社
北陸工場 ノースウイング



日本ケンブリッジフィルター株式会社
北陸工場 サウスウイング



日本ケンブリッジフィルター株式会社
那須工場



日本ケンブリッジフィルター株式会社
開発センター



ケンブリッジフィルター(中国)有限公司
上海工場



近藤工業株式会社

本社 〒105-0014 東京都港区芝3-14-2 芝ケンブリッジビル
TEL.03(6400)5011(代表) FAX.03(6400)5022

大阪営業所 TEL.06(6444)0008 名古屋営業所 TEL.052(222)1060
九州営業所 TEL.092(262)6436 東北営業所 TEL.022(217)2211
六ヶ所営業所 TEL.0175(72)4428

<http://www.cambridgefilter.com>